

2002年6月期本決算実績と 今後の経営戦略

2002年8月22日

株式会社インターネット総合研究所
代表取締役 藤原 洋



〔1〕
2002年6月期本決算実績

部門別売上推移（連結）

(百万円)

		2000/6	00/9	00/12	01/3	01/6	2001/6	01/9	01/12	02/3	02/6	2002/6
			1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q	
[売上]												
IPネットワーク事業	百万円	1137	11	267	228	344	1,073	392	357	854	761	2,330
前年比	%						-5.6%	3463.6%	33.7%	274.6%	121.1%	117.2%
IPプラットフォーム事業	百万円	0	0	0	0	1,044	1,044	1,162	1,395	1,401	1,353	5,311
前年比	%											408.7%
その他事業	百万円	0	0	3	41	15	59	10	13	7	37	70
前年比	%								333.3%	-82.9%	144.3%	18.6%
合計	百万円	1,137	11	271	269	1,403	2,177	1,565	1,764	2,264	2,119	7,712
前年比	%						91.5%	14126.0%	551.1%	5,446	51.0%	254.2%

IPネットワーク事業

IPネットワークのコンサル・設計事業の納期は3Qに偏り、3Q854百万円 4Q761百万円へ。

IPプラットフォーム事業

映像部門（プラズマディスプレイ他）画像部門（ATM他）通信・モバイル部門の受注は堅調であるが売上としては、3Q 1,401百万円 4Q 1,353百万円へ。

P/L (連結) の推移 (1)

(百万円)

		2000/6	00/9	00/12	01/3	01/6	2001/6	01/9	01/12	02/3	02/6	2002/6
			1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	百万円	1,137	235	270	269	1,403	2,177	1,565	1,764	2,264	2,119	7,712
前年比	%	56.7%	64.1%	-10.3%	65.9%	164.5%	91.5%	566.8%	553.3%	740.3%	51.0%	254.2%
売上原価	百万円	593	119	176	154	1,080	1,528	1,168	1,395	1,826	1,984	6,373
前年比	%	55.1%	22.0%	-33.4%	27.0%	880.1%	157.7%	885.7%	692.2%	1083.3%	83.8%	317.0%
原価率	%	52.2%	50.5%	65.2%	57.3%	76.9%	70.2%	74.6%	79.0%	80.7%	93.6%	82.6%
売上総利益	百万円	544	116	94	115	324	649	397	370	437	135	1,339
前年比	%	58.5%	152.6%	155.9%	181.5%	-23.0%	19.3%	241.4%	293.4%	280.2%	-58.4%	106.3%
利益率	%	47.8%	49.5%	34.8%	42.7%	23.1%	29.8%	25.4%	21.0%	19.3%	6.4%	17.4%
販管費	百万円	494	166	198	225	529	1,118	591	683	807	681	2,763
前年比	%	82.0%	45.3%	36.8%	66.5%	431.6%	126.5%	256.2%	244.8%	259.2%	28.7%	147.1%
対売上比率	%	43.4%	70.7%	73.4%	83.4%	37.7%	51.4%	37.8%	38.7%	35.7%	32.1%	35.8%
営業利益	百万円	50	-50	-104	-110	-206	-469	-195	-313	-370	-546	-1,424
前年比	%	-30.3%					-1036.3%					203.5%
利益率	%	4.4%	-21.2%	-38.5%	-40.7%	-14.7%	-21.6%	-12.4%	-17.7%	-16.3%	-25.8%	-18.5%

売上総利益 :外注費の増加等により、売上総利益は3Q 437百万円 4Q 135百万円

販管費 :タウ技研子会社化による連結調整勘定の償却は 3Qまでに償却

営業利益 :売上総利益の減少により連結調整勘定償却を除く営業利益は 3Q 222百万円 4Q 546百万円。

P/L (連結) の推移 (2)

(百万円)

		2000/6	00/9	00/12	01/3	01/6	2001/6	01/9	01/12	02/3	02/6	2002/6
			1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q	
営業外収益	百万円	11	4	9	11	12	36	4	3	12	6	24
営業外費用	百万円	32	40	115	55	115	325	671	779	666	812	2,928
経常利益	百万円	29	-85	-210	-154	-309	-758	-862	-1,089	-1,024	-1,353	-4,328
前年比	%	-53.7%					-2675.4%					470.7%
利益率	%	2.6%	-36.4%	-77.7%	-57.2%	-22.0%	-34.8%	-55.1%	-61.7%	-45.2%	-63.9%	-56.1%
特別利益	百万円	0	0	29	0	4	33	0	3	-1	115	117
特別損失	百万円	25	0	10	0	82	92	74	38	424	344	880
税引前利益	百万円	5	-85	-191	-154	-387	-817	-936	-1,124	-1,449	-1,582	-5,091
前年比	%	-92.9%	22.7%	46.4%	65.8%	-229.9%	-18064.0%	996.8%	487.8%	840.7%	309.2%	523.0%
法人税住民税	百万円	31	1	2	10	35	49	51	42	46	66	204
実効税率	%	688.0%	-1.2%	-1.3%	-6.8%	-9.1%	-6.0%	-5.4%	-3.7%	-3.2%	-0	-4.0%
法人税等調整額		-22	0	37	0	-15	22	13	-7	-2	0	4
少数株主損失				2	3	13	17	15	69	177	247	508
当期利益	百万円	-5	-87	-228	-162	-309	-871	-984	-1,090	-1,317	-1,353	-4,791
前年比	%	-128.4%					17525.5%					450.3%
利益率	%	-0.4%	-37.0%	-84.6%	-60.0%	-22.0%	-40.0%	-62.9%	-61.8%	-58.2%	-63.9%	-62.1%

営業外費用(812百万円)の主な内訳

・投資消去差額の償却 (1年償却の1/4相当分) 627百万円。

持分法投資損益 165百万円。

組合損失 20百万円。

経常利益

連結調整勘定償却と投資消去差額償却を除くと 3Q 239百万円 4Q 726百万円。

特別損失

投資有価証券の評価損計上。

B/S (連結) の推移 (資産の部)

(百万円)

	01/6	01/9	01/12	02/3	02/6
流動資産	5456	6714	7230	7088	4999
現預金	2790	4063	3676	4117	1448
受取手形及び売掛金	1709	1615	1776	2102	1646
有価証券	313	314	1011	11	11
たな卸資産	529	629	652	667	643
貸倒引当金	-3	-3	-4	-12	-35
その他	118	97	118	203	1286
固定資産	7517	6805	5855	6266	5100
有形固定資産	160	183	249	2205	2124
無形固定資産	474	319	169	60	38
連結調整勘定	462	308	157	38	0
その他	12	12	12	21	0
投資その他資産	6883	6233	5437	4001	2938
投資有価証券	2383	2397	2685	1820	715
関係会社株式	3139	2487	1759	1186	1347
出資金	1041	1026	571	565	545
その他	286	290	421	5	297
繰延資産	0	0	0	0	0
資産合計	12973	13450	13084	13355	10098

手元流動性 現預金 + 短期有価証券 (3Q 4128百万円 4Q 1459百万円)

たな卸資産 : タウ技研の原材料中心。

B/S (連結) の推移 (負債の部)

(百万円)

(100万円)	01/6	01/9	01/12	02/3	02/6
流動負債	1939	1906	2325	3040	2716
支払手形及び買掛金	1184	1148	1342	1708	1527
短期借入金	434	474	542	545	407
賞与引当金	25	48	29	58	33
その他	297	236	412	729	749
固定負債	85	89	198	1145	962
長期未払金					880
退職給付引当金	69	70	72	74	80
その他	10	12	126	888	882
負債合計	2024	1984	2523	4186	3678
少数株主持分	267	1759	1692	1896	417
資本金	2050	2050	2081	2083	2188
資本準備金	9421	9421	9452	9452	9467
剰余金	-807	-1791	-2881	-4198	-5590
その他有価証券評価差額金		13	196	-87	-5
為替換算調整勘定	18	14	22	23	14
資本合計	10682	9707	8870	7273	6004
負債・資本合計	12973	13450	13084	13355	10098

支払手形及び買掛金 :タウ技研分が大半。

短期借入金 :タウ技研分、他社はゼロ。

少数株主持分 :主にBBXのNEC、松下などによる持分。

[2]

総合IPネットワーク・ソリューション・プロバイダー
としての展開

企業顧客の経営の成否

IT戦略の巧拙によって決定

IP化、ブロードバンド化の加速

**ITシステムの最適化における
ネットワーク技術の重要性の増加**

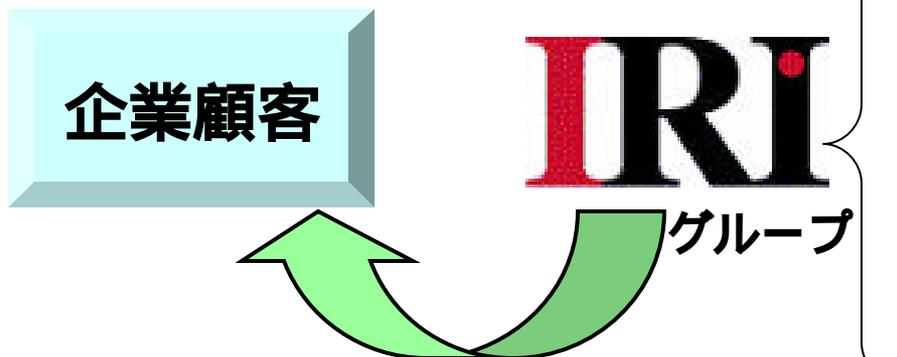
**企業の自社ネットワーク
システムの中立的な分析**

**企業価値増大のための
ソリューション提供能力**

**中立性を貫いてきた
当社の経営戦略と
培ってきた技術
実績が活きる環境**

1 .IPネットワーク事業

企業顧客の IP化に伴う
ネットワークソリューションを提供



- 資源と人材の投入
- IRIグループ、外部企業との提携

<アプリケーション>
(2002/6アタボック社と戦略的提携)



メディアマーケティング ~ CDN



監視・運用 ~ セキュリティ



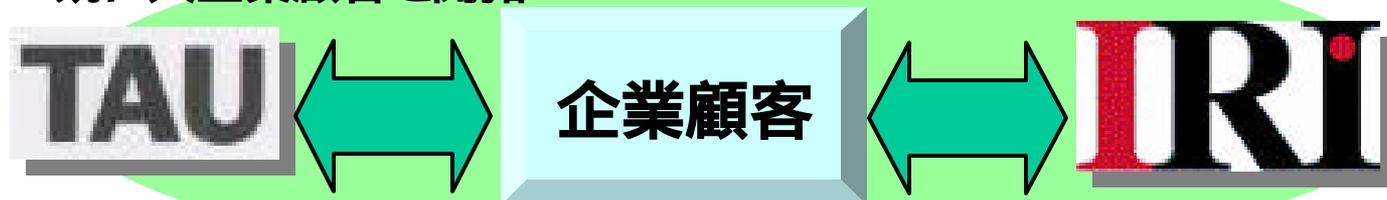
ファシリティ提供 ~ ネットワーク設計構築



2.IPプラットフォーム事業

タウ技研

組み込み型ソフトウェアの開発において
既に大企業顧客を開拓



- ユビキタス端末の開発
- 映像信号制御回路/ファームウェア
- 無線制御系ファームウェア



ユビキタス環境の進展にむけた
シナジーの最大限の発揮をめざす



中立的立場からの
コンサルティング/ネットワーク設計
通信キャリア/ベンダ-選定支援

IPによるネットワークの
根本的刷新要求



顧客



IPネットワーク基本サービス



BroadBand Tower, Inc.

ブロードバンドに特化した
iDC (インターネットデータセンター)



Internet C&O

24時間受託運用・監視



BROADBAND EXCHANGE

ISP間接続/ CATV接続
iDC間接続



PoD

ISP中立のストリーミング配信

IPネットワーク応用サービス



IRI
Commerce & Technology

RBBTodayによるWebメディア展開
Webシステム構築



TAU

ユビキタス端末の開発
映像信号制御回路/ファームウェア
無線制御系ファームウェア



PASONA TECH

IT技術者に特化した人材派遣

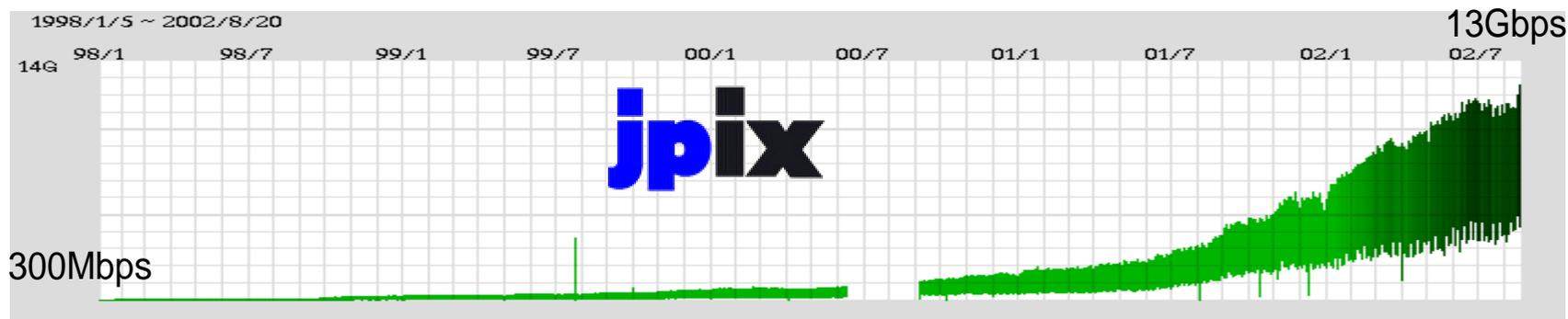
ネットワーク技術が、
企業の情報システムの
成否を握る時代

企業経営IP化の要

IRI

最先端ネットワーク技術の実績

1. 日本初の商用IXであるJPIXを起案・構築・運用：1997年～現在



2. 日本初のモバイルISPの構築・運用支援：1998年～現在

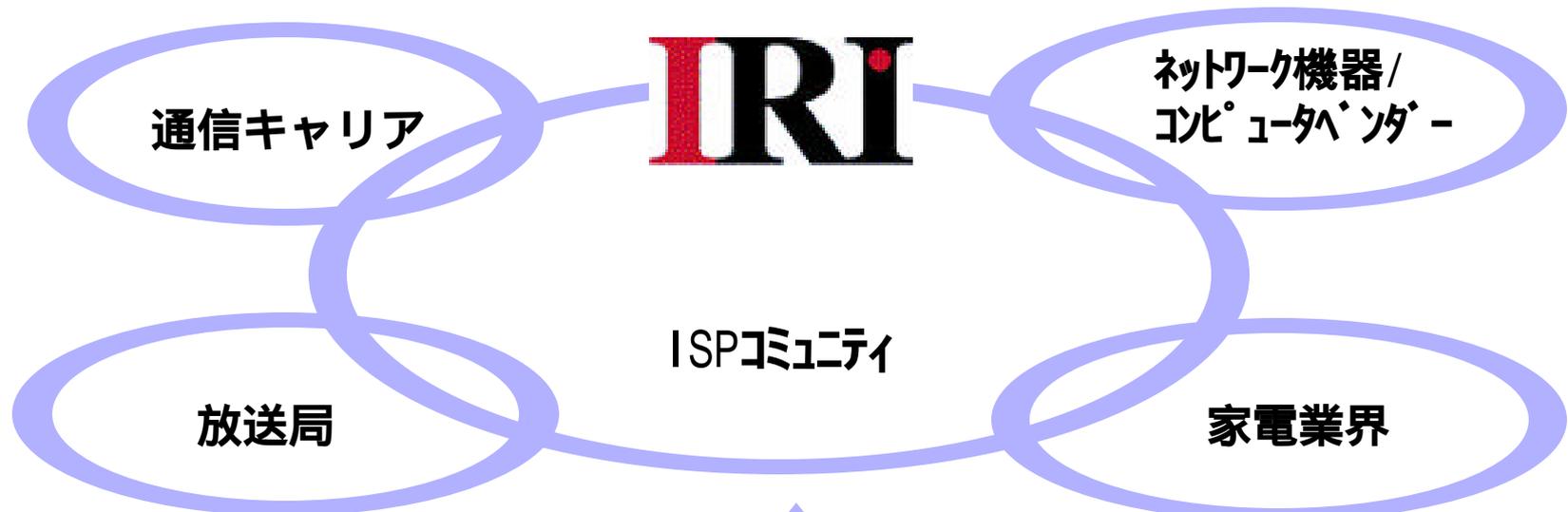


3. 日本最大のトラフィックを発生するYahoo!サーバの運用：2001年～現在

YAHOO!
JAPAN

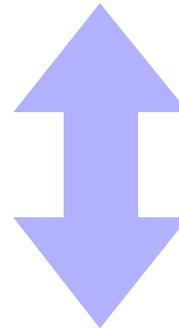
4. 世界初のブロードバンドエクスチェンジの構築・運用：2002年～現在

BBX.
BROADBAND EXCHANGE

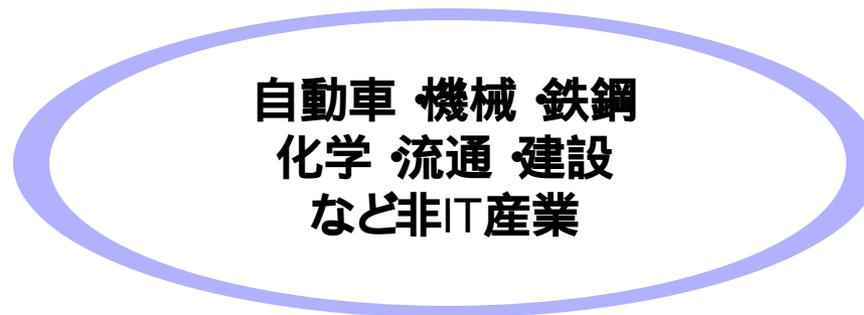


(1) ISP :インターネット・サービス・プロバイダー

新たなIT化フェーズを迎えて
アセットを持たないIRIの役割



ユビキタス時代の
IP-centric Enterprise Solution

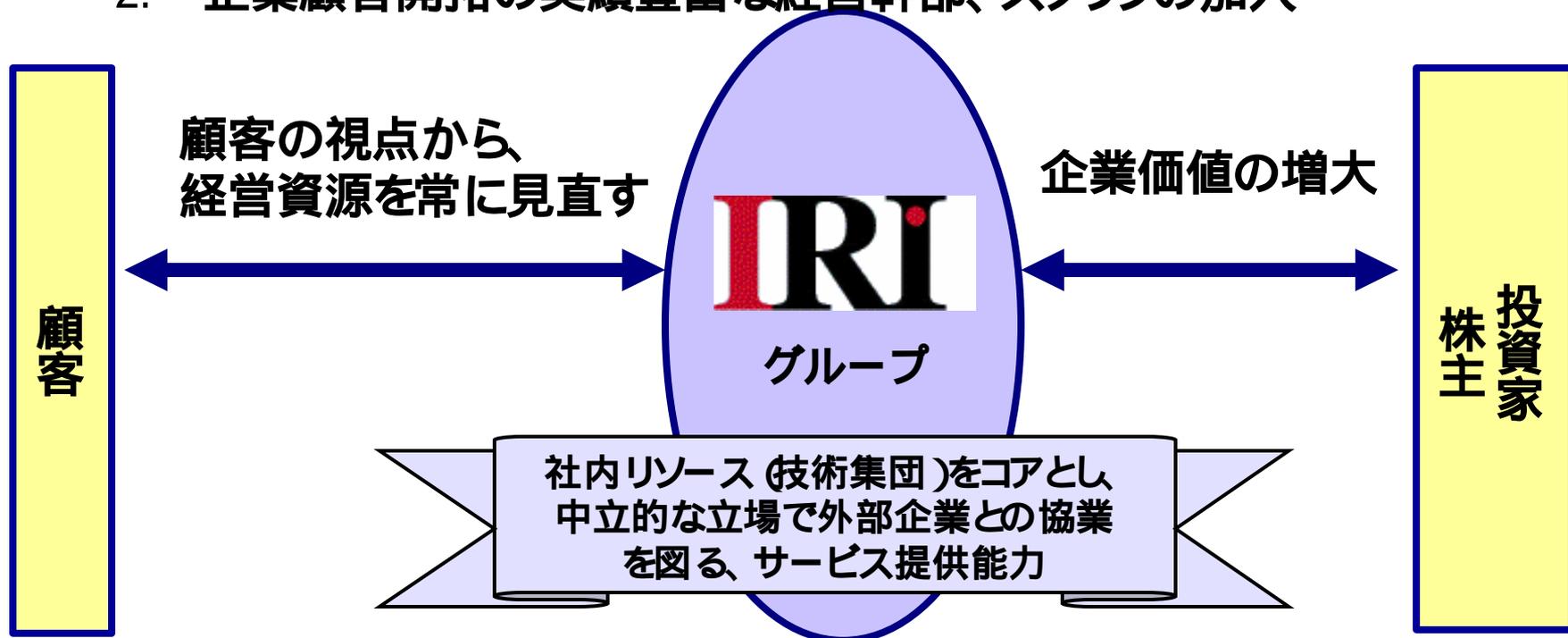


施策；

1. 企業顧客をターゲットにした組織編成
2. 人材獲得と業務アライアンスの強化
3. Rグループシナジーの極大化に向けた情報共有

実績；

1. 大手企業の情報システム部門からの新規案件受託
2. 企業顧客開拓の実績豊富な経営幹部、スタッフの加入



〔3〕
連結部門別各社の動向

主要な連結子会社と持分法適用会社

重要連結子会社

会社名	事業内容	出資比率
(株)ブロードバンドタワー (旧グローバルセンター・ジャパン)	ブロードバンド時代の情報発信拠点としてのiDC事業を展開。IRI技術の集約拠点。	67.6%
(株)インターネットC&O	日本電話施設、日本コムシス、キャノン子会社との合弁 IPネットワーク・サーバの24時間運用保守	56.3%
タウ技研(株)	画像・映像信号処理・ネットワーク機器の開発会社	100.0%
IRI C&T	メディアマーケティング(日本最大のブロードバンド情報専門サイトの運営)と代理店	100.0%

主要な持分法適用会社

会社名	事業内容	出資比率
(株)ブロードバンド・エクスチェンジ (平成15年6月期より 持分法適用会社)	NEC、松下電器、東京電力、NTTデータ、住友商事との合弁。メトロポリタンエリアにてiDC、ISP、BBキャリア向けにLayer3のBBトラフィック交換サービスを提供。	45.4%
(株)プロデュース・オン・デマンド	通信と放送の融合を目指した、次世代放送システムの研究・開発および構築。	25.4%
モバイル・インターネットキャピタル(株)	モバイル及びインターネット関連にフォーカスした、ベンチャーキャピタル。	35.7%
(株)パソナテック	ITスタッフ登録数で日本最大規模の、IT技術者の派遣・紹介企業。	25.5%

戦略的合併会社

会社名	事業内容	出資比率
日本インターネットエクスチェンジ(株)	KDDI(第1位)、IRI(第2位)他合計16社の合弁 現在約100社のISP向けのトラフィック交換サービスを提供	9.2%

大口顧客をターゲットに、2002年末～2003年初迄に月次黒字化を目標

	2002.1月～3月実績	2002.4月～6月実績
売上	208百万円	291百万円
営業損失	186百万円	187百万円

当面の注力点

(1)有名BBコンテンツ(大容量トラフィックサーバー)の誘致

Yahoo!Japan、JPIX、BBXに続き、有線ブロードネットワークス、大手携帯電話会社、大手コンシューマープロダクトメーカーをはじめとする大口顧客を獲得。

(2)サービスメニューの強化

富士通システムソリューションズをはじめ、SI系、VC、xSP各社と順次提携し、販路を拡大。



顧客

通信事業者、コンテンツ事業者、放送事業者

Rグループ及び、外部事業社との連携による、サービス発信拠点



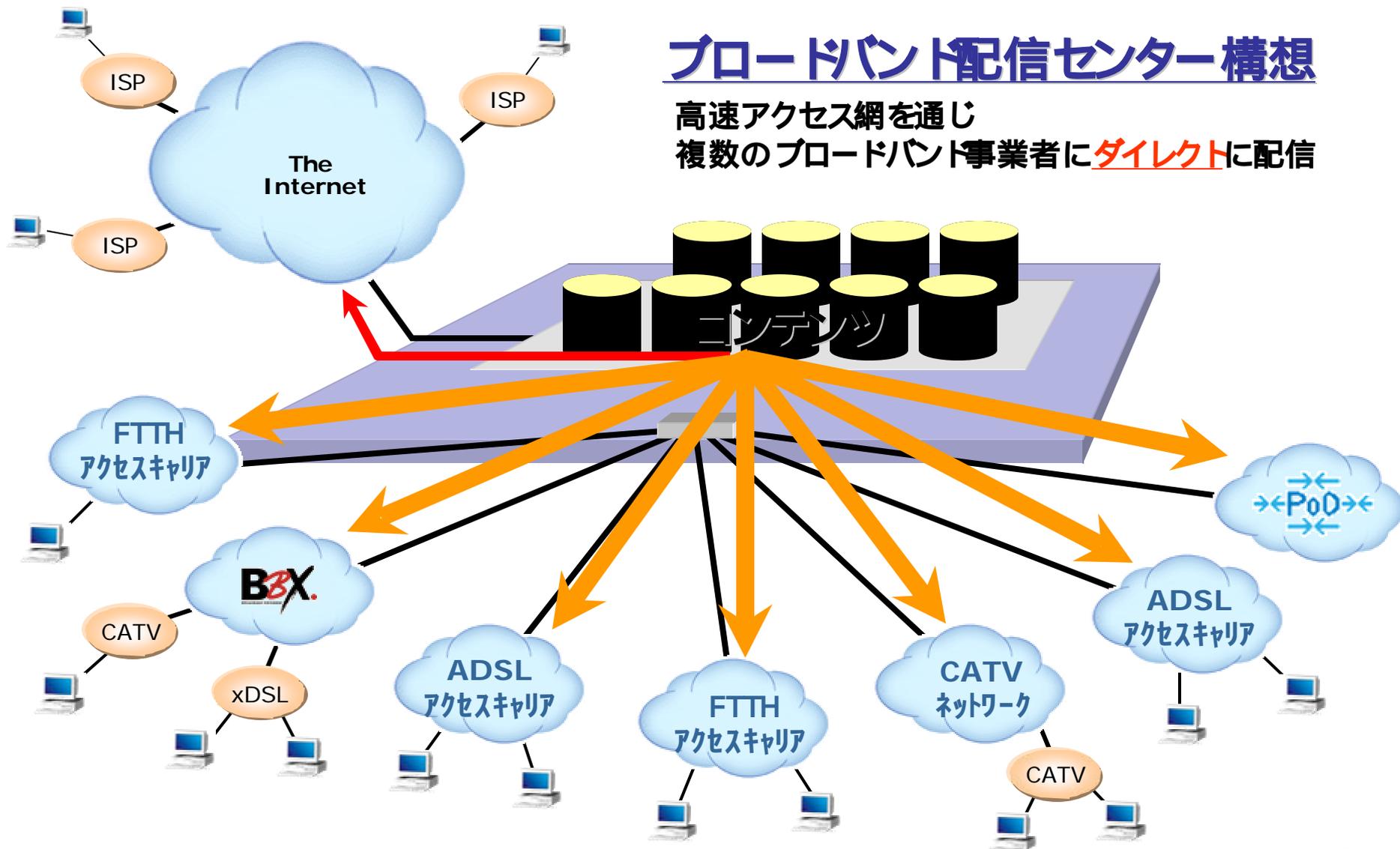
BroadBand Tower, Inc.



iDCからブロードバンド発信センターへ

ブロードバンド配信センター構想

高速アクセス網を通じ
複数のブロードバンド事業者に**ダイレクト**に配信



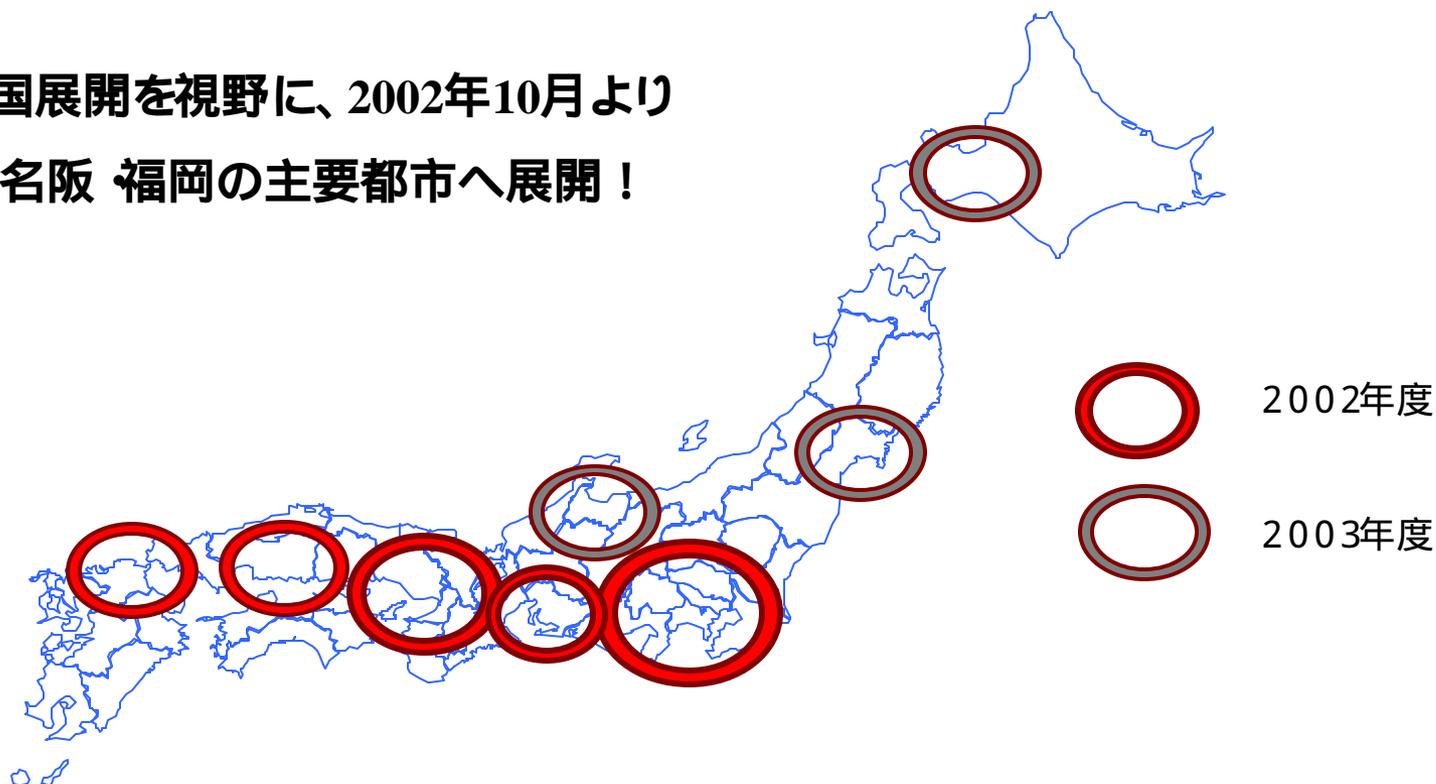
コアであるNX事業の課金サービスは2002年2月開始

2002年3月決算期実績

- ・売上 18百万円
- ・営業損失 382百万円

全国展開を視野に、2002年10月より

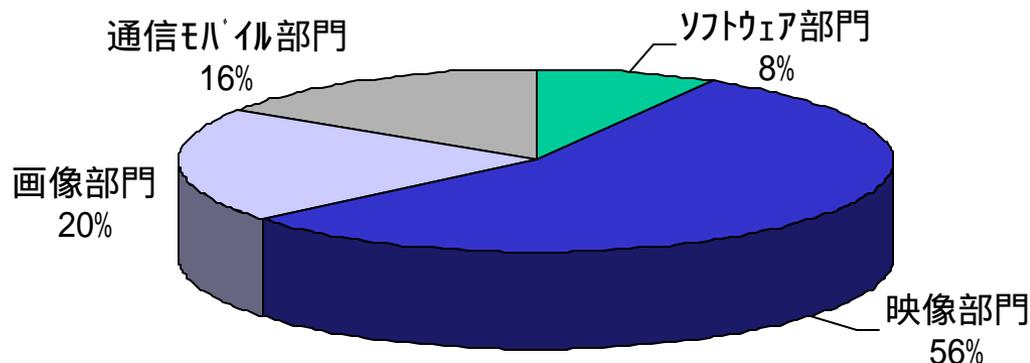
東名阪 福岡の主要都市へ展開！



PDP=PCカードの受注は堅調、当初見込を上回る

2002年6月期実績

- ・売上 5,311百万円 (当初見込5,060百万円)
- ・経常利益 323百万円 (当初見込250百万円)



顧客構成

売上高の大半は、優良企業 5社が占める。

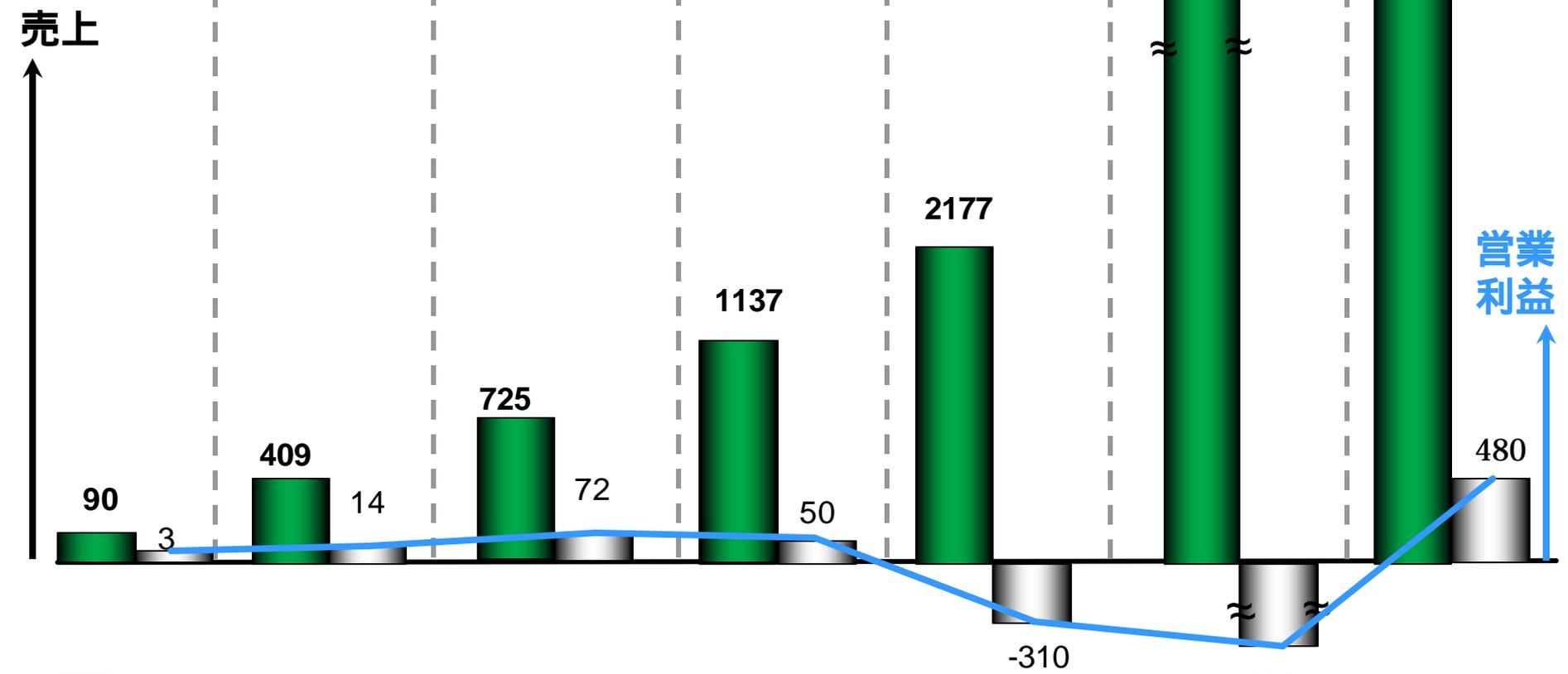
シャープ、J-フォン、オムロン、富士写真光機、オリンパス

インターネットインフラの発展を推進、共に成長 **IRI**



1997/6 → 1998/6 → 1999/6 → 2000/6 → 2001/6 → 2002/6 → 2003/6

- 1997/6: キャリアISPへ技術支援
- 1998/6: 商用IX事業始動
- 1999/6: モバイルインターネット関連事業始
- 2000/6: iDC関連の運用事業始動
- 2001/6: ブロードバンド関連事業始動
- 2002/6: エビキタス関連事業始動



売上 (百万円)
 連結調整勘定を除く営業利益 (百万円)